

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

所在	新宿区百人町 2-22-6
園名	クオリスキッズおおくぼ保育園

1. 活動のテーマ

<テーマ>

絵本を読み聞かせてもらい、想像力を膨らませたり表現する事を楽しむ

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

- ・絵本が大好きな子どもたちに様々な絵本に出会い、読み聞かせてもらうことを楽しむ。
- ・絵本の世界を自由に描き、描いた世界を共有する。
- ・描くことに自信のない子どもにも、保育士との関わりを通して楽しく表現してもらいたい。

2. 活動スケジュール

各クラスで子どもの興味関心を見極め、絵本選びを行い絵本の読み聞かせを行う。
乳児クラスは、絵本に出てくる動物の絵を描いたものに色塗りをする。
幼児クラスは、読み聞かせから絵本の内容について話し合ったり、自分が感じたことを伝え合う。
感じた事や、絵本の世界を想像力を働かせながら、思い思いに絵を描く。
出来上がったものを伝え合う。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

日頃から絵本の読み聞かせを行い、子どもたちはどんな絵本に興味があるのかを見極め、絵本選びを行う。

絵本の読み聞かせは、子どもたちが集中して見られる環境にする。

乳児は絵を描く事が難しい為、絵本に出てくる動物の絵を画用紙や模造紙に描いたものを用意する。

絵画の道具は、好きなもので描けるよう、クレヨン、絵具、マーカー、画用紙、模造紙など用意する。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

落ち着いた雰囲気の中で読み聞かせを行う。

乳児クラスは、好きな色を使用し、塗り絵を楽しむ。

年齢によっては、読み聞かせ後に絵本の感想を伝え合う時間を持った。

読み聞かせてもらった絵本の話想像力を膨らませ、思い思いに絵を描く。

出来た作品について発表をし合った。

活動の様子をカメラや、ビデオカメラで撮影をし、その時の子どもの様子や言葉を記録に残し、職員会議で活動の情報共有を行った。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

絵本の読み聞かせでは、子どもの好きな絵本を選んだので、集中して見る姿が見られた。乳児クラスでは、動物が出てくると絵を指さし「わんわん」「にゃんにゃん」と伝える姿があり、都度共感をしながら読み進めた。その後の塗り絵の活動では、絵本に出てくる犬、猫、怪獣などが描かれた画用紙から好きな絵を選び、塗り絵を楽しんだ。「わんわん」「おめめ」と話しかけ姿が見られた。

幼児クラスでは、読み聞かせのあと、絵本の感想を話し合う時間を設け、イメージを膨らませ、絵にして表現をしていった。イメージが湧かない子には、絵本の内容を振り返りイメージがつかめるような声掛けを行った。

その後、好きな道具を使い絵を描く。4,5歳児クラスは絵本のテーマが「夢」だったため、描きながら、自分の夢や楽しかった思い出の話、なりたい姿の話が聞かれ、とても楽しい雰囲気で行うことができた。

描いた絵の発表では、発表しやすい雰囲気を作り子どもの思いに共感するようにした。

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

日頃から絵本の読み聞かせを行ったり、行事後の印象画を描くことはあったが、読んだ絵本からイメージを湧かせ絵を描く活動は行っていたことが無かったため、どのクラスも想像力やイメージを湧かせるよい経験になったと感じている。何を描いたら良いのかわからない子や、絵画が苦手な子も繰り返し行う事で苦手意識が減っていくと良いと思った。また、乳児クラスから行っていれば、絵を描く事に対する抵抗感や、苦手意識を持たないのでは、とも感じた。今回の活動で、イメージを湧かせて絵を描く楽しさのほかに、自分の思いがあるように他児にも思いがあり、お互いの気持ちを尊重し合う良い経験ともなったと思う。



活動の様子が分かる写真 2枚以上を貼付してください。